

クローズアップ



建物 外 観

# 品川プリンスホテル メインタワー

竹 原 准 史

(Junji Takehara)  
東芝エレベーター株式会社  
東京支社 営業技術部

## 1. はじめに

JR東日本品川駅前にある品川プリンスホテルは、3560室と日本最大級の客室数を誇る大規模ホテルです。4棟の宿泊棟のほか、水族館や映画館などを備え、ホテルの枠を超えた“エンターテインメントタウン”をめざして、各所でリニューアルが進んでいます。その中でも1994年に開業したメインタワーは数多くの宴会場と客室、多彩なレストラン、バーを備えたホテルを代表する中心的な建物です。2018年1月には、最上階である39階に9つのダイニングとバーが融合したレストランが誕生し、エレベーターがリニューアルされました。

## 2. 建物概要

所 在 地：東京都港区高輪四丁目10番30号  
建 築 主：株式会社プリンスホテル  
建 物 用 途：ホテル  
階 床 数：地上39階、地下2階、塔屋1階  
建 物 高 さ：137.98m

## 3. 昇降機設備

竣工から24年が経ち、現在、昇降機のリニューアル工

事が進められています。メインタワーにはエレベーター23台、エスカレーター4台、小荷物昇降機が1台の計28台が設置されています。

今回のリニューアルをおこなう客室用エレベーターは、低層用4台、中層用4台、高層用4台の計12台を対象とし、2020年の東京オリンピックに向けて2017年2月から2019年12月の3年間で順次進めています。2018年6月時点で4台のリニューアル工事が完了しました。

かご内は、明るい印象からシックな基調へと落ち着いた印象に変わり、多くの方が触れる操作部には手垢防止加工を施し意匠性、メンテナンス性が向上しました。ハニカム構造の特殊床を採用することで軽量化を図り、かご室クーラー及び宿泊用カードによる客室階自動登録機能を設置し、快適性とセキュリティ向上を提供することができました。

乗場戸においては、凹凸のある立体的な特殊塗装を施すことでエッチングとは違った高級感を演出しました。

最上階にあるレストランのフロアは、全面改装に伴い乗場戸はブラックステンレス製エッチング仕上げ、乗場ボタンはブラックバイブレーション仕上げの自立式ポールに変更し、一新されました。

ホテルでのリニューアル工事において配慮すべき施工時の音出し工事については、関係者による音出し試験を実施し、昇降内における電動工具の使用を基本禁止する等、十分な配慮により利用者からのクレームも無く、現在も工事は進行中です。

2020年東京オリンピックに向けて変わっていく品川プリンスホテルを是非体感してください。

クローズアップ



5、7号機 39階乗場  
(リニューアル後)



5、7号機39階乗場ボタン (リニューアル後)



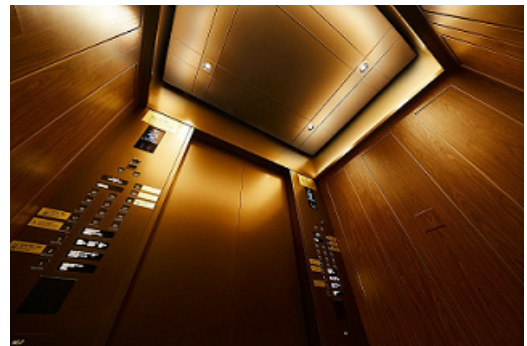
5、7号機 2階乗場  
(リニューアル前)



9、11号機 2階乗場  
(リニューアル後)



エレベーター かご内 (リニューアル前)



エレベーター かご内 (リニューアル後)



乗場ボタン (リニューアル前)



乗場ボタン (リニューアル後)

クローズアップ

エレベーター仕様 (計 23 台)

バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
高層	1	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1300	20	210	1	16 (1~4, 28~39)	東芝	既設 (リニューアル後: 車いす仕様)
	2, 4				1300	20	210	2	16 (1~4, 28~39)		リニューアル
	3				1300	20	210	1	16 (1~4, 28~39)		既設
中層	5	"	"	"	1300	20	210	1	18 (1~4, 17~28, 38, 39)	東芝	リニューアル 車いす仕様
	6~8				1300	20	210	3	18 (1~4, 17~28, 38, 39)		リニューアル
低層	9	"	"	"	1300	20	210	1	17 (1~4, 6~12, 14~17, 38, 39)	東芝	既設 車いす仕様
	10~12				1300	20	210	3	17 (1~4, 6~12, 14~17, 38, 39)		既設
宴会用	13	"	"	"	1450	22	210	1	19 (1~4, 6, 8, 10, 12, 15, 17, 19, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36)	三菱	"
	15				1450	22	210	1	19 (1~4, 6, 8, 10, 12, 15, 17, 19, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36)		既設 (リニューアル後: 車いす仕様)
	14, 16				1600	24	210	2	19 (1~4, 6, 8, 10, 12, 15, 17, 19, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36)		既設
運搬用	17	人荷用	"	群乗合全自動方式	1500	23	150	1	39 (B1, 1~12, 14~39)	三菱	"
運搬用 兼非常用	20				1300	20	150	1	41 (B2, B1, 1~12, 14~40)		"
運搬用	18, 19	"	"	"	1600	24	150	2	24 (B4, 1~6, 8, 10, 12, 15, 17, 19, 21, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36, 38, 39)	三菱	"
運搬用 兼非常用	21	"	"	乗合全自動方式	1600	24	150	1	41 (B2, B1, 1~12, 14~40)	東芝	"
低層	22	乗用	"	"	1350	20	45	1	6 (B1, 1~5)	三菱	"
"	23	"	"	"	750	11	45	1	3 (B2, B1, 1)		"

小荷物専用昇降機仕様 (計 1 台)

バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
運搬用	24	小荷物用	"	単式自動運転方式 乗場相互階制御	75	-	45	1	2 (39, 40)	三菱	既設

エスカレーター仕様 (計 4 台)

号機	型式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
1, 2	S1000	透明ガラス	30	1-2	4500	2	東芝	既設
3, 4	"	"	30	2-3	5000	2		"